

CSR活動報告

2020年～2022年

新型コロナウイルス感染症の拡大で
各拠点でのCSR活動は
制限されましたが
出来る範囲で継続しました



◆ 全社

① くるみん認定取得（2020年6月30日）

厚生労働省より「仕事と育児の両立支援をする優良企業」に認定されました。

② 社員意識調査を実施（2022年度実施）

総じて標準を上回る良好な結果でした。

会社の企業体質を前向きにとらえ、開発・商品力・営業力を自社の強みとして高く評価しています。

しかし一方では、チャレンジ意欲や自分の能力への自信への回答が慎重になっているのが気懸りな点です。

この調査結果を基に、会社として部署として、認められた強みに更に磨きをかけ、弱みを是正する打ち手を講じてゆきます。

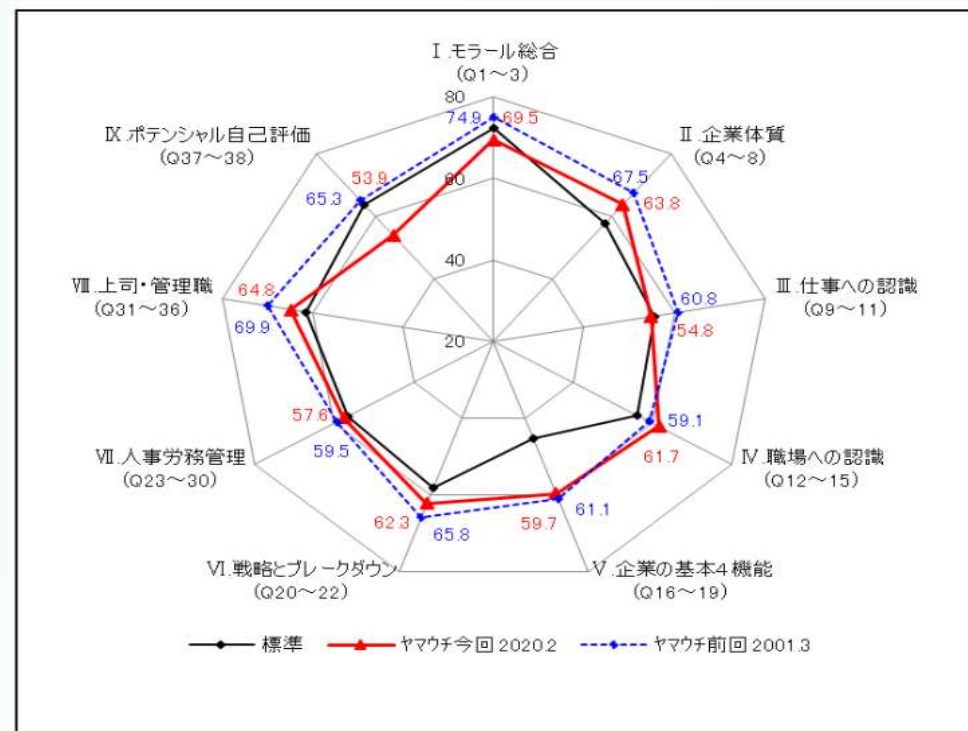
③ 管理職・管理者のコミュニケーション研修（2020年10月23日）

2020年6月からのパワーハラスメント防止対策・義務化に備えて、枚方、長田野、鹿沼、東京の各拠点で研修会を実施しました。

①



②



◆ 長田野

① 長田野工業団地の親善駅伝大会

第28回長田野駅伝大会に当社から2チームが参加しました。

② クリーンキャンペーン コロナ対応として工業団地内の企業と連携せず各企業で取り組みました。

③ 防災訓練

コロナ対応として、密を避けて2直勤務の時間帯に実施しました。



◆ 枚方

防災訓練の実施

避難訓練と救護訓練、消火訓練を実施しました。



◆ 鹿沼

① 工場内の歩道表示見直し

歩道の区画と横断歩道などの表示見直しを実施しました。

② 改善提案・年間604件

作業改善、5S改善など計604件の改善提案をしました。
写真は5Sコンテストの風景です。



◆ シンセン

コロナ対策で工場再稼働

管理体制を当局へ申請し、消毒、マスク着用、検温、距離確保の上、再稼働しました。



◆ 東京

自衛消防訓練の実施

コロナ対応として個人で避難経路を確認しました。

「新しい日常」における
日本橋消防署からのお知らせ

自衛消防訓練をやってみよう！

社会経済活動が全面的に営まれる局面に入り、感染防止の観点から「新しい日常」を踏まえた取り組みが求められています。自衛消防訓練（消火・通報・避難）の実施にあたっては、次の例を参考に、訓練参加者が集まる機会をできる限り少なくすることを前提に実施しましょう。

小さな単位ごとに訓練 × ビルや会社全体で一斉に実施 ○ フロアや係ごとに実施	オンラインの活用 動画等により通報要領や消火設備の使用方法を確認 個人で設備の位置確認
個人で避難経路の確認 × 一斉の避難訓練 ○ 終業後、個人で避難経路を通り退社	感染防止対策の徹底 ・マスクの着用 ・手指消毒 ・ソーシャルディスタンス

◆ シンガポール

年末清掃活動の実施

5名以上の集合が禁止され、計画したCSR活動の殆どが中止となりました。



◆ マレーシア

① コロナ対応策の実施

マスク着用、検温、距離確保、手洗い励行、消毒などを実施しました。

② 社員寮の5S活動

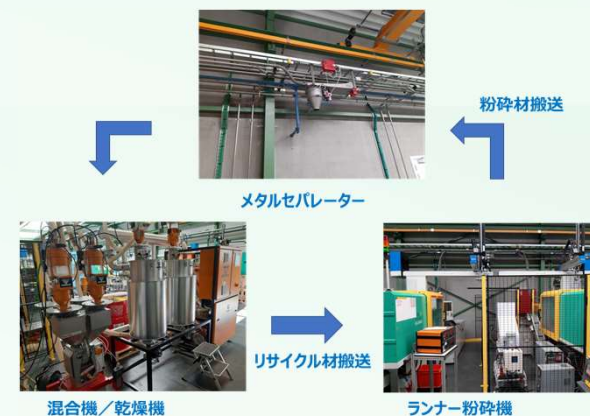
社員寮にて5Sの「整理アクティビティ」を実施しました。



◆ ベルギー

ランナーリサイクルプロジェクト

射出成型機から排出されるランナーの粉碎、搬送、異物分離、乾燥、混合、搬送のシステムを構築中です。



◆ アメリカ

健康管理の推進

コロナ感染症の拡大でCSR活動が制限されましたが、休憩時間にウェイトトレーニングが出来るようにしました。

